

# 今、検討すべき戦略物流拠点 関西・九州を結ぶ中・四国エリアは？

セイノーホールディングス株式会社  
ロジスティクス事業部



## ■ 多くの方が抱えている物流課題は？

### 物流課題

- 広域エリアへの配送リードタイムが長い
  - ➔ 首都圏や関西圏の拠点到に依存した体制では、東北・九州・中国・四国などの配送に時間を要し、体制構築も不安定
- 既存拠点が都心部に集中しすぎてコストが高い
  - ➔ 倉庫賃料・人件費の高騰、採用難が深刻
- BCP対策
  - ➔ 自然災害などのリスクを分散するために、拠点の地理的分散が求められている。



だからこそ今、**「物流の地理的なバランス見直し」**が求められています。

## ■ 物流拠点の再構築において、いま注目される“中・四国エリア”

中・四国エリアは次のような理由から、新たな物流ハブとして注目されています。

- 中四国・九州方面への配送リードタイム短縮が可能
- 高速道路の分岐点に近く、広域アクセスに優れる（岡山は中・四国・九州への中継地点として好立地）
- 災害リスクが比較的低く、BCP対策拠点として有効
- 人件費・用地コストが抑えられる（首都圏・関西圏比）

### 特長

- ・ 広島・岡山・愛媛など中核都市にアクセス良好
- ・ 西日本全域へのハブ拠点として最適  
⇒ 輸送距離の短縮による効率化
- ・ 地場運送会社との強固なネットワーク

### 期待できる効果

- ・ 輸送距離の短縮 → 配送効率化／コスト削減／CO<sub>2</sub>削減
- ・ 地域密着による柔軟な対応 → 繁忙期・緊急対応にも強い
- ・ SDGs／BCP対策としても有効な戦略的拠点

このような特長・期待できる効果のある

中・四国エリアに新物流拠点がオープンします！

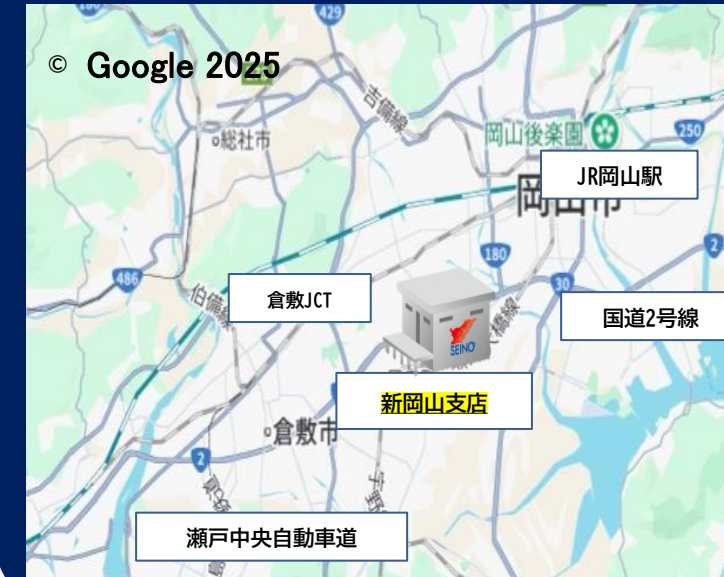
# ■ 中四国の中心・岡山に、セイノーの新物流拠点がオープンします

※ 完成予想図



所在地：岡山県岡山市北区大内田字永坂1052-1

## アクセス



- ・瀬戸中央自動車道早島I.C約3km  
中四国・九州へのアクセスの良好
- ・全国各地へ、50便/日の幹線便  
安定した輸送力をご提供

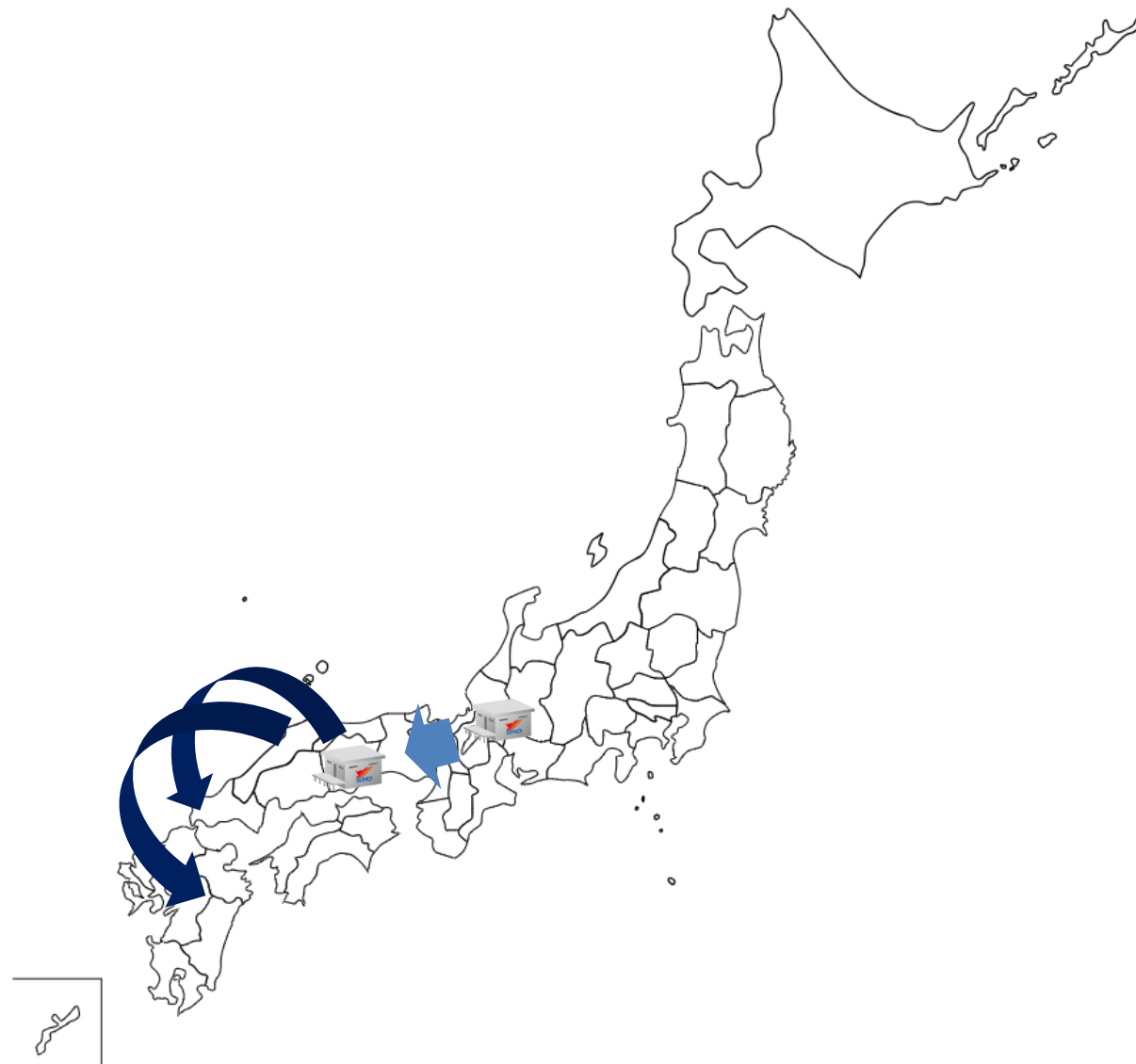
**2026年11月 OPEN予定**

2026年11月に当社の中・四国地方最大の倉庫が併設された**新岡山支店**がオープンします！倉庫機能（約5,400坪）+輸配送一体型の物流拠点で、中・四国から九州を結ぶ戦略拠点として使い勝手の良い物流拠点が誕生します。現在、当社が中四国地方で行っている物流サービスの事例をご紹介します。

	1F部分 155.75 m× 40 .00 m ( 5,233.95 m <sup>2</sup> 、1,583.26 坪 )
倉庫面積	2F部分 3,249.45 m <sup>2</sup> ( 982.96坪/3区画)、物流事務所
	3F部分 7,313.10 m <sup>2</sup> (2,212.21坪/6区画)
	4F部分 7,313.12 m <sup>2</sup> (2,212.22坪/6区画)
	倉庫合計(2F~4F)17,875.67m <sup>2</sup> (5,407.39坪/15区画)
倉庫設備	天井高 床面から5.5m、床面耐荷重1,500kg/m <sup>2</sup>
	ドックレベラー3基 (2F 部分/輸入コンテナ荷受対応)
	貨物用エレベーター3基、垂直搬送機 3基
	路線便発送用自動仕分機 (倉庫2Fからホーム1Fへ自動仕分可能)

## 事例①

取り扱い商品：住宅設備



### お客様の課題

- ・中四国・九州向け取り扱いを拡大したいが、西日本方面の輸送リードタイムが安定しない

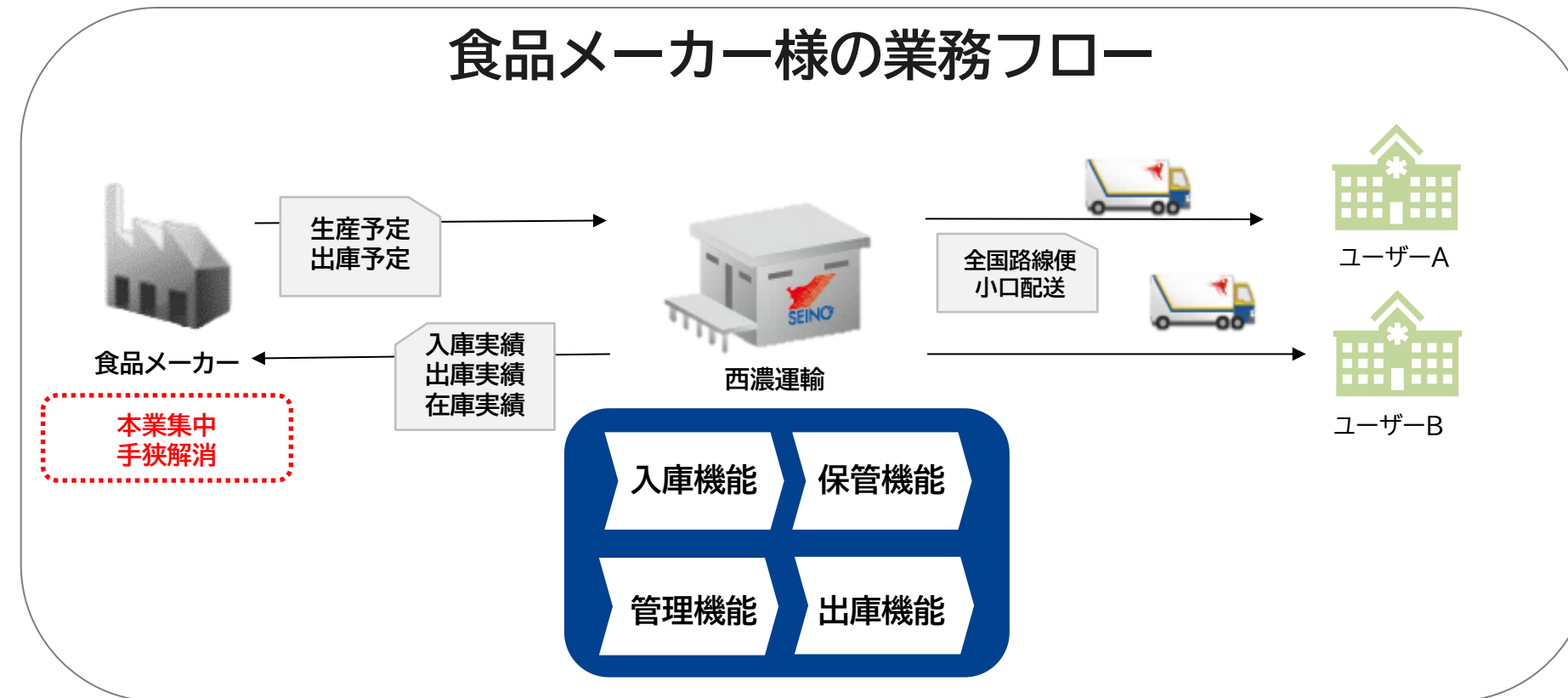
### セイノーからの提案

- ・倉庫拠点を中国地方に設置を提案
- ・中四国や九州(一部)方面への翌日配送が可能となる。
- ・倉庫業務+輸配送  
=ワンストップ物流サービスを提供

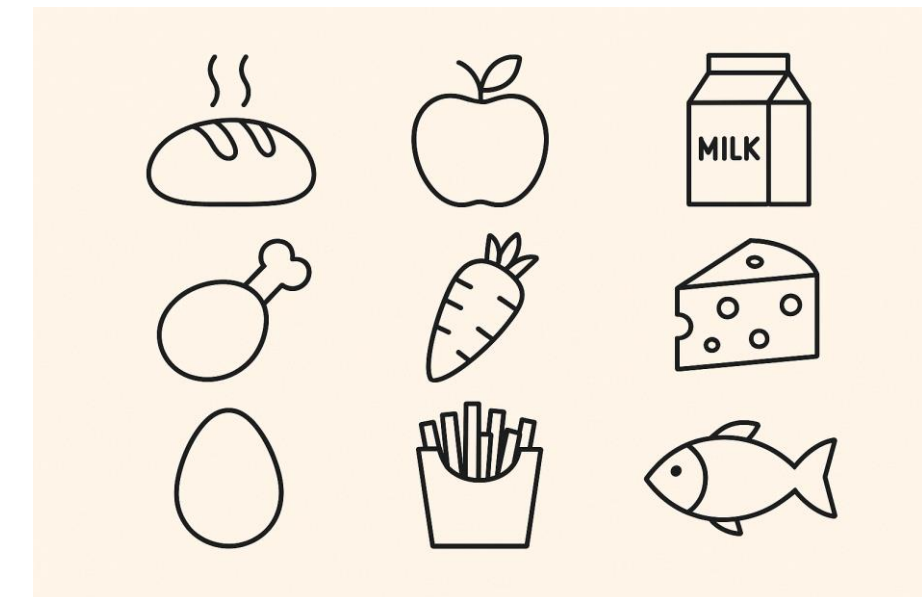
### 結果

- ・中・四国地方含め西日本にて安定した輸送リードタイムの提供により荷受人様へのサービスレベル向上とお客様同業他社との競争力強化

## 事例②



取り扱い商品：食品



### お客様の課題

- ・ 営業担当が物流業務を兼務  
⇒ 本業（営業）に集中できない
- ・ 中・四国地方が配送対象で物流拠点を構えたい

### セイノーからの提案

- ・ 中国地方での物流拠点を提案
- ・ 当社が物流業務を担当し、倉庫内作業から配送まで一括

### 結果

- ・ お客様が本業に集中（配送、営業活動を切り分け/**商物分離**）
- ・ 関東にて同様に運営し、日本全国をカバーすることが可能に

## ■ 今こそ貴社にも、“戦略拠点”という選択肢を

岡山をはじめとする中四国エリアは、BCP対策や西日本の物流最適化に有効な選択肢です。当社では、2026年11月に稼働予定の岡山新拠点を含め、全国のネットワークを活用した最適な物流体制をご提案しています。将来を見据えた構想から、今すぐの改善検討まで、お気軽にご相談ください。

物流について  
相談する

セイノーホールディングス株式会社

ロジスティクス事業部

TEL : 03-3851-2600

Mail : [logistics@seino.co.jp](mailto:logistics@seino.co.jp)